

年頭所感

平成21年—2009年の仕事始めに当たりまして、年頭の所感を申しあげます。

早いもので、私が高松市長に就任し、2度目の正月を迎えることとなりました。

私事で恐縮ですが、私は今年ちょうど50歳を迎えます。「50にして天命を知る」とは、論語の有名な一節でございますが、本年は、これまでにも増して、自らに与えられた使命を十分に踏まえ、市政運営に積極果敢に取り組んでまいりたいと存じます。

また、本年は「うし年」であります。牛のように、どっしりと構え、日々の出来事を反芻しながら、全ての市民が住むことに誇りの持てるような、魅力ある高松市の実現に向け、総合計画に位置づけたまちづくりの目標を目指して、各種施策を積極的に推進してまいりたいと考えております。

正月休みは、私もゆっくりと過ごさせていただき、元旦にはサッカ一天皇杯の決勝戦を見ました。そこで浮かんだということではございませんが、年頭に当たりまして、職員の皆さんに二つのことをお願いしたいと思います。

それは、スピードとチームワーク、ということです。

一つ目のスピードについて、現在、日本サッカー協会の最高顧問である岡野俊一郎さんが、昔、サッカーの解説で、大事なのはスピードであり、それには三つのスピードがある。一つ目は、走るスピードを中心とした身体能力のスピードであり、二つ目は、ボールのスピードである。そして三つ目が、一番大事なもので、それは判断、意思決定のスピードである、ということを言わっていました。状況に応じて各自が瞬時に判断を下して、次の行動に移る、そのスピードが最も大事ということです。判断が遅れて、無駄に躊躇ちゅうちょしていれば、即座に好機を失う、あるいは危機に瀕することになる、ということです。

先ほど、うし年でどっしりと構えて、とは言いましたが、普段は冷静にどっしりと構えながら、機を見て敏に、意思決定、判断に無駄な時間をかけることなくスピード感を持って、仕事を進めていただきたいと思います。

判断に躊躇する、あるいは自分で判断すべきではない場合には、すぐに組織で情報を共有し、上司に情報を上げ、組織全体としてのすばやい的確な判断が得られるよう常にスピード

を心がけて仕事を進めていただきたいと思います。

もう一つがサッカーの組織論、チームワークを見習ってほしい、と言うことです。

サッカーチームの試合での目的は、ゴールを決めること、あるいは、ゴールを決められないこと、というシンプルなものです。その目的のために、ゴールキーパーとフィールドプレーヤー、11人が一丸となって絶えず動きながら戦いを進めます。

フィールドプレーヤーにもディフェンス、ボランチ、ミッドフィールダー、フォワードといった位置取りと役割分担はある程度決められていますが、戦術や状況により融通無碍に変化します。その時々で最も適切と思われる位置取りや動きをすることが全員に求められているのです。この点が、守備と攻撃が明確に分かれていますが、投球はピッチャーしか行えない野球などとは全く異なっています。

サッカーでは、フォワードであっても、相手に攻められている時など、守備に徹することが求められることもあります。目の前にボールが転がっているのに、自分の仕事ではないと放っておくわけにはいきません。また、フリーキックのチャンスでは、ディフェンスやゴールキーパーであっても、その状況で最も適当と思われるプレーヤーがゴールを狙います。要は、一つの目的に従い、状況に応じて、組織全体が最適な状態でいられるように、全員が協力することが求められているのです。

これを市役所の組織に置き換えると、例えば、一つの課の中で、ある係が明日までに仕上げなければならない仕事で慌しくしている時に、他の係の人が自分の仕事の支障のない範囲で手伝う、というのを自然に行えるチームワークを持てるような組織でありたいと思います。大きな災害や事件、事故などが起こった場合の危機管理体制についても同じです。所掌事務等役割分担は明確にしつつも、いざという時に組織全体として融通無碍に最適化した行動が取れる、そんなチームワークの良い職場にしていきたいと思います。

加えて、日々の業務に当たりましては、これまで私が申しあげてきた「情報公開の徹底」、「コミュニケーションの活性化」、「説明責任の全う」の3点を、更に皆様方に徹底いただき、職場においては、管理職が中心となり、情報の共有や風通しの良い職場環境づくりに努め、お互いに思いやりの心を持って助け合い、課題解決に向けて、今後とも組織一丸となって取り組んでいただこうとお願いいたします。

私自身も、今年1年気持ちを新たにし、総合計画に掲げる目標を着実に達成していけるよう、
誠心誠意、全力を挙げて取り組んでまいる所存でございますので、皆様方には、更なるご尽力
をお願い申しあげる次第でございます。